

# 競 技 注 意 事 項

## 感染症防止対策について

- チーム責任者は、チームの健康状態を把握し、管理・指導にあたること。
- コロナウイルス等感染防止の為、チームベンチ・競技場でのマスク着用・手洗い・うがい・手指の消毒の励行を心がけること。
- 集団での応援・声かけは、禁止します。
- 観客席では、間隔を空けての利用を心がけてください。
- 体調不良の場合（37度以上の発熱等）は無理をせず、早めに帰宅するように心がけてください。
- 招集所、待機場所では、間隔を空けて待機するよう心がけてください。

1. 2020年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
2. スタート音は、電子音で行う。
3. 招集について

### (1) 招集時間

トラック競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので 裏表紙の競技時間表を参照のこと
フィールド競技	

- (2) 招集所は、メイン競技場・第1ゲート（ゴール側ゲート）外側に設ける。
  - (3) メイン競技場への入場は、招集完了後選手誘導係の誘導によって入場するので、招集所にて待機すること。（各人で入場しないこと）
  - (4) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受ける。（オーダー用紙はT I Cにある。）
  - (5) 男女混合リレーは、招集時に専用ナンバーカードを貸与するので、胸・背に着用すること。レース終了後、係員に返却すること。
  - (6) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。
  - (7) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー等）。招集所で持ち物をチェックする。
4. 競技開始時間については、各種目とも準備が整い次第開始する。
  5. スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。
  6. トラック競技はタイムレースとする。但し、100m・200m・300m・100mH・110mH・300mH は結果記録上位者による選抜レースを行う。フィールド競技はトップ8方式で行う。
  6. 女子5000mは男子5000m第2組と同時スタートとする。
  7. 800m以上の種目は招集所において、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。レース終了後、係員に返却すること。
  8. 5000m競歩は、男女同時スタートとする。
    - ・招集所において競歩用ナンバーカードを貸与するので、胸・背に着用すること。レース終了後、係員に返却すること
  9. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。
  10. トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

11. バーの上げ方, 計測ラインについて。(天候等により変更あり)

<走高跳>	(練習)	(開始)	
男子	1.70 1.90 2.00	1.75 1.80 1.85 1.90 1.95 2.00 2.05 2.10	(以後 3cm)
女子	1.35 1.50	1.40 1.45 1.50 1.55 1.58	(以後 3cm)

<棒高跳>	(練習)	(開始)	
男子	3.70 4.20 4.80	3.80 4.00	(以後 10cm)
女子	2.00 2.80 3.30	2.20 2.40	(以後 10cm)

<フィールド計測ライン> (天候により変更あり)

	男子	女子
走幅跳	6m30	4m70
三段跳	12m50	10m00
砲丸投	10m00(少年)	9m00
円盤投	25m00	27m00
	32m00(少年)	
ハンマー投	35m00(少年)	
やり投	48m00	30m00

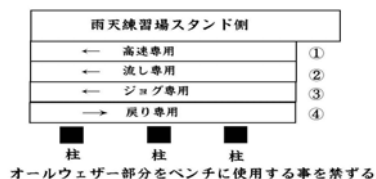
12. 走幅跳・三段跳及び砲丸投はのピットは、スタンド側よりA～Bとする。(走幅跳Cピットはバック側) 三段跳の踏み切り版は、男子 12m、女子 10m とする。

(グラウンドのレベルの表記は、第 1 曲走路側を A ゾーン、第 2 曲走路側を B ゾーンとする。)

13. 投てきの練習は、メイン競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。

14. 雨天練習場については下記を守ること。

- スタンド側の 1 レーンは、高速専用とする。
- 2 レーンは流し、3 レーンはジョグ専用とする。
- 外側のレーンは戻り専用とする。
- オールウェザー部分上にチームのベンチを設置する
- 旧補助競技場側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。



15. 競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。

16. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。

17. その他

- ルール改正によりリレー種目で、バトンの受け渡し時にバトンを落とした場合は、渡し手が拾わなければならない。
- メインスタンド 1 階は関係者(選手・役員)以外立ち入り禁止とする。
- メインスタンド 15 列目より下へベンチを設置することを禁ずる。
- 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)
- 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 更衣室の利用は、TIC で ID カードを受け取り利用すること。
- 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- 選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト及び外周を通り退場すること。
- 防水塗装保護のため、2 階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
- また、スタンド入口側(トイレ側)は通路として使用するので、ベンチの設置は禁止する。
- 芝生席でのタープテント等の簡易テントの設置は可とするが、確実に固定すること。
- 補助競技場内でのチームベンチの設置は禁止する。